

案 内

第91回新潟県臨床検査学会

～えんでいこう！～

- 学 会 長 渡邊 博昭（新潟医療福祉大学）
実行委員長 藤田 陽介（JA 新潟厚生連糸魚川総合病院）
会 期 2017年12月17日（日） 8：45～15：30
8：45より受付開始
場 所 新潟テルサ 2 F / 3 F
新潟市中央区鐘木185-18 ☎025（281）1888
参 加 費 会 員 2,000円
賛助会員 2,000円
非 会 員 6,000円
お 願 い： 当日は必ず会員証をご持参ください。
新臨技会誌第305号（10月発行）をご持参ください。
主 催 （一社）新潟県臨床検査技師会

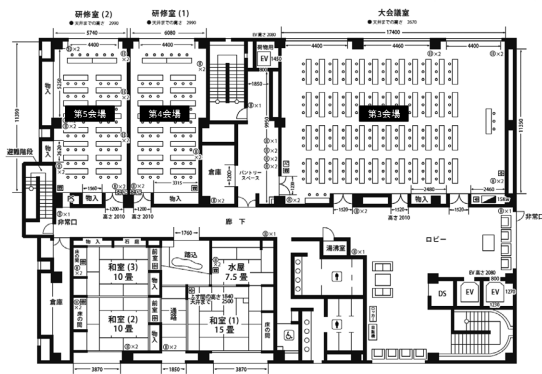
※テーマ提案者 鈴木 英明（北里大学保健衛生専門学院）
一緒に行こう！の意。新潟の方言。臨床検査技師は後輩を育てるのも使命。
先輩達がこれからの新潟県の医療を支える後輩たちを育成していく学会になるように願ってテーマにしました。なまらばつめな先輩方を見習って後輩が育ちますように。

会場案内図

2階



3階



日 程

	第1会場 2F 中会議室	第2会場 2F 特別会議室	第3会場 3F大会議室	第4会場 3F 研修室(1)	第5会場 3F 研修室(2)
9:30～ 11:00	一般演題 演題番号 1～8	一般演題 演題番号 9～15	一般演題 演題番号 16～20	一般演題 演題番号 21～27	一般演題 演題番号 28～33
11:20～ 12:20	<p style="text-align: center;">特別企画 I</p> <p style="text-align: center;">臨床検査室の質と能力 —ISO 15189が求めるもの—</p> <p style="text-align: center;">講師 久保野 勝男</p> <p style="text-align: center;">新潟医療福祉大学 医療技術学部臨床技術学科</p>	<p style="text-align: center;">特別企画 II</p> <p style="text-align: center;">日臨技が推し進める臨床検査技師のための認知症対応力向上への取り組み</p> <p style="text-align: center;">講師 深澤 恵治</p> <p style="text-align: center;">日本臨床衛生検査技師会 執行理事</p>	<p style="text-align: center;">特別企画 III</p> <p style="text-align: center;">医療法改正と精度保証施設 認証制度・共用基準範囲 について</p> <p style="text-align: center;">講師 小島 佳也</p> <p style="text-align: center;">日本臨床衛生検査技師会 理事</p>	<p style="text-align: center;">パネルディスカッション</p> <p style="text-align: center;">教えて先輩 ～病院実習・臨床検査の仕事～</p> <p style="text-align: center;">司会 五十嵐 康之 北里大学保健衛生専門学院</p> <p>パネラー</p> <p>高橋 一哲 (新潟県立新発田病院)</p> <p>草間 文子 (新潟大学医学部総合病院)</p> <p>大倉 一晃 (新潟勤労者医療協会 下越病院)</p> <p>小田 彩那 (新潟市民病院)</p>	/
12:40～ 13:40	<p style="text-align: center;">ランチョンセミナー1</p> <p style="text-align: center;">HBs抗原定量検査の意義 とHBs抗体検査の注意点</p> <p style="text-align: center;">松本 幹雄</p> <p style="text-align: center;">ロシユ・ダイアグノスティクス株式会社 ラボソリューション営業本部 臨床セールスグループ</p>	<p style="text-align: center;">ランチョンセミナー2</p> <p style="text-align: center;">O型肝炎 ～基礎から最新の トピックスまで～</p> <p style="text-align: center;">原 敬志</p> <p style="text-align: center;">シスメックス株式会社 北関東支店 学術サポート課</p>	<p style="text-align: center;">ランチョンセミナー3</p> <p style="text-align: center;">非アルコール性脂肪肝疾患 への多面的アプローチ</p> <p style="text-align: center;">須田 剛士</p> <p style="text-align: center;">新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院 消化器内科</p>	<p style="text-align: center;">ランチョンセミナー4</p> <p style="text-align: center;">悪性リンパ腫を理解する ための基礎知識 (リンパ系のしくみから可溶性IL-2レセ プター[sIL-2R]の意味するところ)</p> <p style="text-align: center;">須長 宏行</p> <p style="text-align: center;">積水メディカル株式会社検査事業部 営 業部 東日本営業所 学術企画担当</p>	<p style="text-align: center;">ランチョンセミナー5</p> <p style="text-align: center;">環境変化と今後求められる 検査室のあり方について</p> <p style="text-align: center;">橋本 舞</p> <p style="text-align: center;">アボットジャパン株式会社 診断薬・機器事業部 マーケティング部 インフォマティクス&サービスソリューションズ</p>
14:00～ 15:30	<p style="text-align: center;">教育講演 I</p> <p style="text-align: center;">自己対照陽性時の検査と 血液製剤の選択</p> <p style="text-align: center;">講師 押田 真知子</p> <p style="text-align: center;">大阪医療技術学園専門学校 臨床検査技師科非常勤講師 神戸常盤大学保健科学部 医療検査学科非常勤講師 森ノ宮医療大学保健医療学部 臨床検査学科非常勤講師</p>	<p style="text-align: center;">教育講演 II</p> <p style="text-align: center;">先人の知恵から学ぶ 培地学講座</p> <p style="text-align: center;">講師 新井 正啓</p> <p style="text-align: center;">栄研化学 マーケティング推進室 MKT三部一課</p>	<p style="text-align: center;">教育講演 III</p> <p style="text-align: center;">けんしん領域における 腹部超音波検査の 精度保証を考える</p> <p style="text-align: center;">講師 神田 泰一</p> <p style="text-align: center;">PL東京健康管理センター ～新潟県内施設での 取り組み～</p> <p style="text-align: center;">富山 宏美</p> <p style="text-align: center;">新潟県労働衛生医学会新潟成人病検診センター</p> <p style="text-align: center;">佐藤 涼子 下越健康開発センター</p> <p style="text-align: center;">大矢 佳奈 JA新潟厚生連長岡中央総合病院</p>	/	/

学会運営のお知らせ

I. 学会へ参加される方へ

1. 学会参加費

会 員	¥2,000
賛助会員	¥2,000
学 生	無 料
非 会 員	¥6,000

※当日は必ず会員証をお持ちください。

2. 受付

学会の受付は、新潟テルサ2Fの総合案内で行います。

2017年12月17日（日） 8：45～15：30

1) 会員受付

一般社団法人日本臨床衛生検査技師会会員証（以下「会員証」）で学会登録を行います。「会員証」を受付に提示してください。

2) 平成29年度会費納入済みで会員証が未着の会員および当日会員証を持参していない会員は受付担当者にお申し出ください。

会場内では、「会員証」をネームホルダーに入れ、常に明示できる状態にしておいてください。

3. 学会運営について

学会運営を円滑に行うことを第一目標としています。下記の事項をご確認のうえ、円滑な学会運営にご協力くださるようお願いします。

1) 学会場へは時間的余裕をもってお越しください。

2) 会場では必ず参加受付を済ませ、会員証は見えやすいように携帯してください。

3) 一般演題演者および座長の方は、発表時間を厳守してください。

4) 受付時間等、指定された時間は厳守してください。

5) 会場内での写真撮影、動画撮影、音声の録音は著作権の観点から固くお断りしております。会場係がこのような行為を発見した際は記録の削除を確認した後、会場から退出願います。

II. 発表者、座長および司会者の方へ

1. 一般演題発表者の方へ

一般演題は、口演形式で行います。必ず、受付で参加登録を済ませてください。

1) 発表データの作成・持ち込みについて

スクリーンは1面で、PC（パソコン）による発表のみとなります。

スライドプロジェクタやOHP、VTR/DVDデッキ等の準備はいたしておりません。ご注意ください。

●発表データの作成については下記の点にご注意ください。

会場で使用するPCのOSおよびアプリケーションは次のとおりです。

使用環境：Windows 7, PowerPoint2010, 2013

※ Mac OS は使用できませんのでご注意ください。

・発表データのファイル名は【演題番号】【氏名】としてください。

・会場で使用する画面の解像度はXGA（1024×768）です。

これ以外のサイズで作成した場合、正確に表示できませんのでご注意ください。

- ・発表データに使用するフォントは、文字化けやレイアウトずれを防ぐため、特殊なフォントは使用せず Windows に標準搭載されているフォントのご使用をお勧めします。
- ・PowerPoint 上で動画を使用する場合は、標準の Windows Media Player (Ver.10以降) で動作する形式にて作成し、PowerPoint にはり付けてください (ハイパーリンクなどを使用しますとリンク切れの原因になるためできるだけ避けてください)。なお、動画ファイルは、符号化や特殊な圧縮 (コーデック) をしたものは使用しないでください。

なお動画の音声を会場で再生する必要がある場合は、各会場にてその旨を係員にお伝えください。

※動画データは、PowerPoint のデータと共に同一のフォルダ内に保存のうえご持参ください。

※動画再生に不安のある方は、念のためご自身の PC をご持参頂くことをお勧めします。

●原則として、発表データは USB メモリによる持ち込みとさせていただきます。

なお、発表データは当日持参してください。事前に郵送されても受付できませんのでご注意ください。

- ・USB メモリをお持ちいただく際、混乱の元となりますので、USB メモリ内には他の関係ないデータは保存しないでください。
- ・USB メモリは、各自にて必ずウイルスチェックを行ったうえで持ち込みください。
なお、MO・FD・ZIP 等は受付できませんのでご注意ください。
- ・USB メモリはデータをダウンロードした後、すぐに返却いたします。
- ・バックアップとして、CD-ROM での予備データをご持参いただくことをお勧めします。

●PC 持ち込みに関して

特別な理由がある以外 (動画再生に不安のある方等) は、PC 持ち込みでの発表は許可できませんのであらかじめご了承ください。やむを得ず PC を持ち込む際は、下記の点にご留意ください。

- ・PC 持ち込みの際も、必ず受付にお越しいただき、出力のチェックをお済ませください。
- ・PC 本体にモニター出力用の D-Sub 15 pin 端子がついていることを確認してください。一部小型 PC や Macintosh では、変換コネクタが必要な場合がございますので、必ずご持参ください。また、電源アダプタも必ずご持参ください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力機能によって電源等が切れないよう、事前に設定の確認・変更をお願いします。
- ・受付終了後、ご自身で発表会場の会場責任者へ発表の20分前にお渡しください。発表終了後、会場責任者から PC のご返却をします。

2) 一般演題発表データの受付について

- ・発表データの受付は、各会場で行います。9時20分までに会場の演台までお持ちいただき、担当者へ USB をお渡しください。
- ・試写において、持参したデータおよびバックアップデータも動作せず修復できなかった場合は、スライドなしで発表していただきます。発表者の責任において仕様に合致したデータの作成をお願いします。

3) 発表について

- ・発表会場の左前部に次演者席を設けますので、前演者が移動すると同時に着席してください。
- ・前演者の質疑応答が終了次第、座長の演者紹介を待たずに登壇してください。
- ・発表は、ご自身で演台上のマウスを操作して行ってください。その他演台には、PC とレーザーポインターをご用意しております。
- ・発表時間は、**1 演題につき発表 6 分、質疑 3 分、計 9 分以内です。**
- ・発表時間は口演を開始したときからでなく、『座長による演題紹介が開始された時』とします。
- ・発表および質疑応答が延長した場合、途中であっても打ち切りますのでご注意ください。
- ・発表用にコピーしたスライドデータは、学会終了後、主催者が責任をもって完全削除します。

2. 一般演題座長の方へ

- 1) 受付で参加受付をお済ませ下さい。
- 2) 会場前の演者・座長受付がございません。座長は担当セッション開始20分前までに口演会場にお入り下さい。
- 3) 口演会場では、会場右前部に次座長席を設けます。前座長の登壇と同時に、次座長席へご着席ください。
- 4) 一般演題の発表時間は「座長による演台紹介が開始された時」からカウントします。座長は発表が延長した場合には途中でも「そろそろ、まとめてください」と声をかけてください。
- 5) 担当する演題の発表時間を厳守し、円滑な進行にご協力ください。

Ⅲ. 学会場案内

1. 会場内での呼び出しについて

学会場内における参加者の呼び出しは行いません。

2. ランチョンセミナー

ランチョンセミナーの整理券配布は8:45~11:30の間、受付で行います。

参加登録を済ませた方から、ランチョンセミナー整理券配布場所へお並びください。

※整理券の枚数には限りがございます。予めご了承下さい。

3. 駐車場

新潟テルサには無料駐車場がありますのでご利用ください。

4. 喫煙および飲食

会場内は全館禁煙とします。また、発表会場内での飲食はランチョンセミナーを除き禁止いたします。

5. 携帯電話等

学会場に入場する際には、携帯電話等は必ずマナーモードにしてください。

学会進行の妨げや、その他の参加者の迷惑にならないようご注意ください。

特別企画 (11:20~12:20)

特別企画Ⅰ

第1会場

臨床検査室の質と能力ー ISO 15189が求めるものー

講師 久保野 勝男先生
新潟医療福祉大学医療技術学部臨床技術学科
座長 星山 良樹
新潟大学医歯学総合病院

特別企画Ⅱ

第2会場

日臨技が推し進める臨床検査技師のための
認知症対応力向上への取り組み

講師 深澤 恵治先生
日本臨床衛生検査技師会 執行理事
座長 寺島 健
JA 新潟厚生連小千谷総合病院

特別企画Ⅲ

第3会場

医療法改正と精度保証施設認証制度・
共用基準範囲について

講師 小島 佳也先生
日本臨床衛生検査技師会 理事
座長 坂西 清
新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院

特別企画 パネルディスカッション

第4会場

教えて先輩～病院実習・臨床検査の仕事～

司会 五十嵐 康之
北里大学保健衛生専門学院
パネラー 高橋 一哲
新潟県立新発田病院
草間 文子
新潟大学医歯学総合病院
大倉 一晃
新潟勤労者医療協会 下越病院
小田 彩那
新潟市民病院

ランチョンセミナー（12：40～13：40）

ランチョンセミナーⅠ

第1会場

『HBs 抗原定量検査の意義と HBs 抗体検査の注意点』

講師 松本 幹雄先生

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社ラボソリューション
営業本部臨床セールスグループ

担当：ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社

ランチョンセミナーⅡ

第2会場

『C型肝炎 ～基礎から最新のトピックスまで～』

講師 原 敬志先生

シスメックス株式会社北関東支店学術サポート課

担当：シスメックス株式会社

ランチョンセミナーⅢ

第3会場

『非アルコール性脂肪肝疾患への多面的アプローチ』

講師 須田 剛士先生

新潟大学地域医療教育センター魚沼基幹病院 消化器内科

担当：東芝メディカルシステムズ株式会社

ランチョンセミナーⅣ

第4会場

『悪性リンパ腫を理解するための基礎知識

（リンパ系のしくみから可溶性 IL-2 レセプター [sIL-2 R] の意味するところ）』

講師 須長 宏行先生

積水メディカル株式会社検査事業部営業部

東日本営業所学術企画担当

担当：積水メディカル株式会社

ランチョンセミナーⅤ

第5会場

『環境変化と今後求められる検査のあり方について』

講師 橋本 舞先生

アボットジャパン株式会社

診断薬・機器事業部マーケティング部

インフォマティクス&サービスソリューションズ

担当：アボットジャパン株式会社

教育講演 (14:00~15:30)

教育講演Ⅰ

第1会場

『自己対照陽性時の検査と血液製剤の選択』

講 師 押田真知子先生
大阪医療技術学園専門学校臨床検査技師科非常勤講師
神戸常盤大学保健科学部医療検査学科非常勤講師
森ノ宮医療大学保健医療学部臨床検査学科非常勤講師
座 長 高橋 一哲 新潟県立新発田病院

教育講演Ⅱ

第2会場

『先人の知恵から学ぶ培地学講座』

講 師 新井 正啓先生
栄研化学株式会社マーケティング推進室 MKT 三部一課
座 長 千味 和宏
済生会新潟第二病院

教育講演Ⅲ

第3会場

『けんしん領域における腹部超音波検査の精度保証を考える』

講 師 神田 泰一先生
PL 東京健康管理センター
～新潟県内施設での取り組み～
富山 宏美先生
新潟県労働衛生医学協会新潟成人病検診センター
佐藤 涼子先生
下越総合健康開発センター
大矢 佳奈先生
JA 新潟厚生連長岡中央総合病院
座 長 若林 佳美
新潟県労働衛生医学協会新潟健康増進センター

一般演題目次

〔微生物〕

12月17日 第1会場：2階中会議室

〈9:30〉 座長 柳田 光利（独立行政法人 国立病院機構 新潟病院）

- | | |
|---|---------|
| 1 血液培養より好気環境下で発育可能な <i>Clostridium tertium</i> が検出された1例 | 新田 敏貴ほか |
| 2 (1→3)- β -D-グルカン検査の院内導入におけるコストベネフィット分析 | 中村 岳史ほか |
| 3 血液培養から <i>Granulicatella adiacens</i> を分離した感染性心内膜炎の一例 | 齋藤 芳弘ほか |
| 4 MALDI-TOF MSによる血液および血管留置カテーテル材料由来のCNSの解析 | 横山 和弘ほか |

〈10:10〉 座長 加茂 綾子（JA新潟厚生連 三条総合病院）

- | | |
|---|---------|
| 5 <i>Campylobacter fetus</i> subspecies <i>fetus</i> による菌血症から感染性大動脈瘤を発症した1例 | 荒木 諒太ほか |
| 6 結核菌群/リファンピシン耐性遺伝子検出キット XpertMTB/RIFの使用経験報告 | 古江 裕志ほか |
| 7 健康な大学生から分離された黄色ブドウ球菌の細菌学的検討
(1) 毒素産生性について | 横尾 晴花ほか |
| 8 (2) 薬剤感受性について | 齋藤あきほほか |

〔輸血・臨床化学〕

12月17日 第2会場：2階特別会議室

〈9:30〉 座長 渡辺 靖子（桑名病院）

- | | |
|-------------------------------|---------|
| 9 当院における輸血後感染症検査実施率向上の取り組み | 小林 健太ほか |
| 10 当院における照射洗浄血小板-LR「日赤」の使用状況 | 高橋奈津子ほか |
| 11 新潟県立病院における輸血スキルアップのための取り組み | 阿部 千尋ほか |

〈10:00〉 座長 永井 聡子（南部郷総合病院）

- | | |
|--|---------|
| 12 型特異性のある自己抗体と同種抗体の共存により赤血球製剤の選択に苦慮した一例 | 加藤 瑞希ほか |
| 13 Bombay型の1症例 | 小林由佳里ほか |

〈10:20〉 座長 伊藤 正行（新潟医療技術専門学校）

- | | |
|--|---------|
| 14 CK-MB逆転現象を契機として推測されたマクロCKtype 1によるCK持続的偽高値の一例 | 近藤 善仁ほか |
| 15 ラテックス免疫比濁法を用いた「ナノピア [®] IL-2R」の基本性能の検討 | 片岡奈緒美ほか |

〔生理〕

12月17日 第3会場：3階大会議室

〈9:30〉 座長 瀧澤 瑠美（新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院）

- | | |
|--|---------|
| 16 IgG4関連涙腺唾液腺炎の診断に超音波検査が有用であった1例 | 青柳 真佳ほか |
| 17 当院におけるOJTを用いた生理検査業務習得への取り組み | 和智 順子ほか |
| 18 左心耳内に発生した心臓腫瘍の一症例 | 石垣 純香ほか |
| 19 閉塞性睡眠時無呼吸症患者における覚醒維持検査(MWT)を実施した一例 | 土田 昌美ほか |
| 20 超音波画像診断装置における心臓超音波検査用セクタ型探触子の圧負荷の検討 | 生田 泰豊ほか |

〔血液・細胞・病理〕

12月17日 第4会場：3階研修室（1）

〈9：30〉 座長 渡邊 誠（独立行政法人 労働者健康安全機構 燕労災病院）

- 21 ウイルス性肺炎での入院経過中に診断に至ったゴージェ病の一例 野中 拓ほか
22 Protamine-supplemented activated partial thromboplastin time test
～An effective measurement procedure to detect heparin contamination in blood samples～ Masato Matsuda ほか

〈9：50〉 座長 池亀 央嗣（国立大学法人 新潟大学医歯学総合病院）

- 23 子宮頸がん検診受診者における年齢別背景所見 池上喜久夫ほか
24 病理標本の標準化に向けた1検討－薄切編－ 林 真也ほか
25 数値流体力学解析による切り出し作業台有効範囲の検証 徳永 直樹ほか
26 薄切実習におけるスライドガラスの再利用の検討 小池 椎ほか
27 薄切実習におけるスライドガラスの再利用の検討② 三橋日菜子ほか

〔情報システム・チーム医療・管理運営〕

12月17日 第5会場：3階研修室（2）

〈9：30〉 座長 坂西 清（新潟大学地域医療教育センター・魚沼基幹病院）

- 28 採血から検査結果報告までの所要時間を変動させる要因の解析 田中 雄也ほか
29 TAT改善を目的とした生化学検査における検体遠心処理手順の検討 小林 弘樹ほか
30 採血予約者の採血室出現パターンの解析とそれを考慮した採血室運営体制の構築 森田 祐貴ほか

〈10：00〉 座長 山川 栄一（JA新潟厚生連 長岡中央総合病院）

- 31 糖尿病透析予防のための疾病管理 ～疾病管理チームの取り組み～ 中澤 光夫ほか
32 特定健康診査における当会の取り組みについて 平野江理子ほか
33 ISO 15189認定取得後の尿沈渣における歩み 齋藤 清美ほか

座長一覧

会場	受持演題番号	開始時間	座長氏名	座長施設
第1会場	1～4	9：30	柳田 光利	独立行政法人 国立病院機構 新潟病院
	5～8	10：10	加茂 綾子	JA 新潟厚生連三条総合病院
第2会場	9～11	9：30	渡辺 靖子	桑名病院
	12～13	10：00	永井 聡子	南部郷総合病院
	14～15	10：20	伊藤 正行	新潟医療技術専門学校
第3会場	16～20	9：30	瀧澤 瑠美	新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院
第4会場	21～22	9：30	渡邊 誠	独立行政法人労働者健康安全機構 燕労災病院
	23～27	9：50	池亀 央嗣	国立大学法人新潟大学医歯学総合病院
第5会場	28～30	9：30	坂西 清	新潟大学地域医療教育センター 魚沼基幹病院
	31～33	10：00	山川 栄一	JA 新潟厚生連長岡中央総合病院

出展ブース

機器展示

株式会社イムコア

『全自動輸血検査装置 ECHO Lumena』

積水メディカル株式会社検査事業部 営業部 東日本営業所

『凝固自動分析装置 CP3000』

新潟県臨床検査技師連盟

協力各社

ランチョンセミナー

- ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社
- シスメックス株式会社
- 東芝メディカルシステムズ株式会社
- 積水メディカル株式会社 検査事業部 営業部 東日本営業所
- アボット ジャパン株式会社 診断薬・機器事業部東日本営業部 甲信越支店
- 株式会社イムコア

会場までの案内地図



【車の場合 専用駐車場 550台】

- JR新潟駅南口から弁天線経由15分
- 新潟中央 I.C. から約2分
- 女池 I.C. から約5分
- 新潟亀田 I.C. (JR新潟駅南口方面出口) から約8分
- 姥ヶ山 I.C. から約8分

【バスの場合 (新潟交通 @web)】

■ JR新潟駅南口から約20分 330円

南口バスのりば 1番線 乗車

「産業振興センター前」下車 徒歩1分

- ・スポーツ公園経由 市民病院行
- ・スポーツ公園経由 曾野木ニュータウン行
- ・スポーツ公園経由 大野仲町行

■ 市役所前から約45分 330円

市役所前バスのりば 6番線 乗車

「東京学館前」下車 徒歩2分

- ・県庁経由市民病院